

第56回喜多方市民卓球大会 開催要項

1. 主 催 公益財団法人喜多方市体育協会

2. 主 管 喜多方市卓球協会

3. 協 賛 喜多方シティエフエム株式会社

4. 日 時 令和5年2月5日(日) 開 館 7:30
開 会 式 8:45
競技開始 9:00

5. 会 場 押切川公園体育館メインアリーナ

6. 競技種目

団 体 戦

①一般男女混合団体

○女子1名以上含む合計3名で構成し、補欠を含む3～5名でエントリーできる。

○地球リレーマッチ方式で行う。

※地球リレーマッチ方式とは、11本3ゲームマッチ(2ゲーム先取)を女性を含む団体構成メンバーが交替で進める試合方式であり、交替するのは1ポイントを失点した方の選手が交替し、サーブ権は交替したばかりの選手が行う。

連続4ポイント勝った場合はその選手も交替する。その場合のサービスは失点側とする。

②中学男子団体

○中体連方式5名による5単で行い、補欠を含む5～6名でエントリーできる。

③中学女子団体

○中体連方式5名による5単で行い、補欠を含む5～6名でエントリーできる。

個 人 戦 (15部門)

④硬式男子A(29歳以下) ⑤硬式男子B(30～39歳) ⑥硬式男子C(40～49歳)

⑦硬式男子D(50歳以上) ⑧硬式女子E(29歳以下) ⑨硬式女子F(30～39歳)

⑩硬式女子G(40歳以上) ⑪ラージボールの部男子H ⑫ラージボールの部女子I

⑬小学生男子J(4年生以下) ⑭小学生男子K(6年生以下) ⑮小学生女子L(4年生以下)

⑯小学生女子M(6年生以下) ⑰中学生男子N(2年生以下) ⑱中学生女子O(2年生以下)

※1 一般男女の団体戦・個人戦は各町体育協会からの申込みのみ受け付ける。

※2 年齢・学年は、大会当日現在とする。

※3 硬式部門は、希望すれば当該年齢部門より若年層の部門に出場出来る。但し、その場合申込書にその旨を記載しなければならない。

※4 ⑪小学生男子K及び⑬小学生女子M部門には、小学4年生以下でも参加できる。但し、その場合申込書にその旨を記載しなければならない。

※5 高校生・大学生は対象外とする。

7. 競技方法 (1) トーナメント又はリーグ戦方式により行うが、どちらの方法で行うかは、参加者数

考慮して喜多方市卓球協会が決定する。

(2) 個人戦の部門の参加人数により、部門の合併を行う場合がある。

(3) 硬式の部門；プラスチックボール40mm／11点5ゲームマッチ

(4) ラージボールの部；44mmラージボール／11点3ゲームマッチ

(5) 3位決定戦は行わない。

(6) 開会式終了後、団体戦①～③と個人戦⑪～⑯を開始します。その他の個人戦は団体戦の進行を確認しながら行います。

8. **競技規則** 本開催要項及び申合せ事項並びに日本卓球協会ルールにより実施する。
- ・タイムアウトは採用しない。
 - ・ゼッケンをお持ちの方は、着用願います。本人の名前が入っていればかまいません。
 - ・ラージボールの部に参加される方は、ラージボール用（表ソフト）ラバーを使用すること。お持ちでない方へは、数名分はお貸ししますので 事前にお申し出ください。
9. **参加資格** 市内に居住する社会人及び小中学生とする。
10. **参加費** 無料
11. **参加申込** 所定の申込書により令和5年1月29日（日）正午までに下記16に申し込むこと。
（FAX・メール可）
※期日までに申し込みが無い場合は、参加しないものとする。
12. **参加上の注意**
- (1)健康診断は、各チーム・個人の責任において全選手が実施すること。
 - (2)参加選手は、スポーツ傷害保険などに加入していること。
 - (3)傷害が発生した場合は、応急措置を主管協会で行うが、以後は、各選手・チームの責任において行うものとし、主催者側は一切の責任を負わない。また、事件・事故等についても、主催者側は一切の責任を負わない。
 - (4)主催者側は、保険に加入するが、その内容は主催者一任とし、当大会中の疾患・怪我等については、主催者側が加入する保険の範囲内での対応とする。
 - (5)本要項を、本人及びその全関係者（ご家族・所属する団体代表者等）が了承した場合のみ参加申込みすること。なお、参加申込み者は、本要項を了承したとみなすのでご注意願います。
 - (6)主催者側は写真などの撮影を行うので予めご了承ください。また、その写真の著作権などの全ての権利は主催者側に帰属するものとする。
 - (7)参加者（監督・コーチ・選手、大会役員・係員等の全関係者）は、次の①②に留意願います。
 - ①新型コロナウイルス感染予防対策を自主的におこない、新型コロナウイルス感染リスクがあることを承知のうえ参加してください。また、万が一に新型コロナウイルスに感染した場合でも自己責任において対処してください。主催者はその責任を負いませんのでご注意ください。
 - ②新型コロナウイルス感染症の感染症対策（下記参照）を遵守できる方のみ参加願います。
13. **表彰** 団体戦：上位3位まで賞状を授与。
個人戦：上位3位まで賞状を授与。
14. **組合せ** 喜多方市卓球協会が、中立な立場で厳正に組合せを行う。
15. **協力要請** 喜多方市内の小中学生は 会場設営にご協力願います。

当日、朝7：30までメインアリーナへお集まりください。

当日出場される喜多方市卓球協会会員の方々も 朝7：30までメインアリーナへお集まりください。また、当日の大会運営へご協力願います。

16. 大会事務局 公益財団法人喜多方市体育協会

住所: 〒966-0094 喜多方市字押切1-86 (押切川公園体育館内)

電話: 0241-23-0771 FAX: 0241-23-0780

E-mail: info@kitakata-taikyo.jp HP: 喜多方市体育協会検索

【新型コロナウイルスの感染拡大防止対策について】

1. 新型コロナウイルス感染状況の影響による大会の延期・中止について

(1)開催要項・開催通知文書・市体協HPなどにその旨を明記し事前に告知する。

(2)延期・中止の判断の基準

- ①国・福島県・喜多方市で、本市を対象とする緊急事態宣言・緊急対策などが発出された場合
- ②本市若しくは近隣市町村でクラスターが発生した場合
- ③本市の新型コロナウイルス感染拡大状況が急拡大が顕著である
- ④その他

(3)判断の時期

上記(2)の状況が明らかになった時点で速やかに主催・主管協会が検討し判断する。

※大会直前の延期・中止もあり得る。

(4)延期・中止の場合の対応

延期・中止の決定がなされた当日か翌日に、市体協HPに延期・中止の記事を掲載し、関係団体・関係者に延期・中止の連絡を行う。

2. 新型コロナウイルス感染状況下における特別措置

(1)マスク着用・非接触型検温器等の設置・手指消毒アルコール等の配置

(2)「体調管理チェックシート(別紙1・2)」の提出

(3)無観客とする。

(4)開会式は簡素化して行う。(主催者あいさつ・競技上の注意・選手宣誓など)

(5)閉会式は行わない。表彰(式)のみ行う。また、入賞者の記念撮影も表彰(式)後に行う。

※入賞した選手・役員は距離をとって整列 ※記念撮影有り。

(6)試合進行状況を見計らい、会場の換気を行う。

(7)1チーム申込みにつき2名までの帯同スタッフを認める。個人戦のみの申込みの場合は1団体につき2名までの帯同スタッフを認める。

※帯同スタッフについても「体調管理チェックシート」の提出は必要です。

3. 新型コロナウイルス感染予防対策 ※大会関係者(選手・チーム関係者・役員係員など)全員が対象

(1)大会2週間前から大会当日の起床時

①感染拡大地域や緊急事態宣言等の対象地域への往来を自粛し、不要不急な生活圏外への外出、大人数での会食、大規模なイベント参加を自粛すること。

※「密閉」、「密集」、「密接」の三つの密と「感染リスクが高まる5つの場面」などを避け、「新しい生活様

式」などを参考に、感染予防を心掛けること。

②検温・健康状態等の確認を行い、その結果を「体調管理チェックシート」に記録すること。

③次の事項に該当する場合は、申込み及び出場・出席を自主的に辞退し、申込み後は各団体代表者及び主催協会（上記12参照）に電話・メールなどで連絡すること。（直接会場に来ないこと。）

a 体調がよくない。（例：発熱・咳・倦怠感・味や匂いが分からない・息苦しいなどの症状がある）

b 濃厚接触者及びその疑いがある場合

c 下記④の場合

④大会当日の起床時の検温で平熱より1度以上高い場合若しくは37.5度以上の場合は、チーム代表者及び主催者（上記12参照）に報告するとともに、本大会への参加を自粛すること。

(2)大会当日（会場入りから試合終了後）

①主催者が非接触型体温計を準備するので、試合当日の入館時に、大会関係者（選手・チーム関係者・役員係員など）全員は検温すること。なお、37.5度以上若しくは平熱より1度以上高い体温の大会関係者は直ちに会場から退出すること。

②「別紙1・2体調管理チェックシート」を受付時に提出すること。

※各団体代表者は、来場する関係者全員分を集約し提出すること。

※体調管理チェックシートの別紙1と2のどちらを使用してもかまいませんが、記入・提出漏れがないようにお願いします。

③各コートに手指消毒液を設置するので、試合前後に使用すること。

④来場の際は「マスク」を着用・持参し、競技中以外は常時マスクを着用すること。また、マスクをしていても必要以上の大声での会話を控えること。

⑤選手などが密集・密接する円陣や声出し、整列・ハイタッチ・握手などは行わない。

⑥「大声」かつ「マスク無し」での声援を禁止する。応援したい場合は、原則的に拍手で行うこと。

⑦物品を共有・共用しない。

⑧使用したタオル・服・マスクなどは、各自で管理し、必ず自分のバックなどに收容する。

⑨ゴミは持ち帰ること。

⑩ソーシャルディスタンス（約2m）を意識すること。

⑪当日は、必要最小限の人数で来場すること。

⑫自身の試合が終了したら、後片付けをおこない速やかに帰宅すること。（入賞者は、表彰・記念撮影終了後に帰宅すること。）

⑬その他

・握手をしない

・ラケット交換はお互いにラバーを見せるのみとする

・チェンジコートは行なわない

・必要に応じ、マスクをしながらの試合をお願いする場合がある（特に地球リレーマッチ方式の団体戦）

(3)大会当日の試合終了後から5日後

①終了後の飲食を伴う慰労会やミーティング等は行わないこと。

②検温及び健康状態の確認を行うこと。大会後5日以内に新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した場合は速やかに各団体代表者及び主催者（上記12参照）に報告すること。なお、この場合、「体調管理チェックシート（別紙1・2）」を関係機関及び他の関係者・関係団体に連絡することがありますので予めご了承願います。

(以上)